

第3回 久米島町立学校等適正規模・適正配置検討審議会 議事録

日時：令和8年3月25日（水）14:00～15:30

場所：久米島博物館講堂

次第	配布資料
1. 開会 2. 審議会会長挨拶 3. 議事 (1)久米島町立学校等適正規模・適正配置に関する基本方針(案)の検討 4. その他 (1)第1回及び第2回検討審議会会議録の確認について (2)今後の取り組み予定について 5. 閉会	資料1：久米島町立学校等適正配置に関する基本方針案について

1. 議事

(1) 久米島町立学校等適正規模・適正配置に関する基本方針(案)の検討

(事務局より基本方針(案)の説明)

事務局	一定規模の児童生徒集団を形成し複式学級を解消するためには、現状の児童生徒数を鑑みると小学校を最低で2校まで縮小させる必要がある。同学年複数学級を目指す場合、小学校、中学校共に1校ずつとなるような児童生徒数の規模感となる。
委員	概ね答申案の内容に賛成である。
委員	これから答申案の内容を踏まえ、適正規模・適正配置へ向けて具体的な議論が行われるのか。
事務局	児童生徒数が減っていくという久米島町の現状は、保護者の方々も承知している。これから検討する際は、場所選定や統合した後の学校跡地等を考える際に、保護者や地域の意見を取り入れていけるよう努めたいと考えている。
委員	次年度からは、比屋定小学校の児童が大岳小学校へ移ることになっている。その中でより良い受け入れ方法や途中から児童が合流することで浮上する課題点なども踏まえ、統合について検討するべきである。
委員	学校跡地の有効活用について、今回の適正規模・適正配置に関する答申案の流れからは外れた項目だと思われる。方向性がずれる恐れがあるため、この内容は省いても良いのではないか。
委員	学校の適正規模・適正配置を考える上で、学校跡地利用は考慮すべき内容である。しかし、これは町全体に係る内容となるため、今回の答申案では、学校跡地の利用の項目は外して良いと思われる。
委員長	今回「学校跡地の有効活用」の項目については、外すような方向として良いか。

	全委員同意
委員	答申案内に記載のあるように、町民や保護者へ誠意をもって説明や意見交換を行うことは重要だと考える。ぜひ行ってほしい。
委員	保護者説明会に参加したが、地域の方から貴重な意見を伺うことができ、互いに意思疎通を図れる良い機会だと感じた。町民になるべく早めの情報共有を行えると良いかと思われる。
委員	認定こども園の移行については幼稚園との研修会を年2回ほど実施しており、職員からの理解を得られていると思われる。また、説明会に参加した際、職員からは保育年数についてどのようになるのか知りたいとの意見があった。
委員	このようなことは早く進めた方が良いと考える。
委員長	子どもたちにとってより良い環境を整えることを第一に考え、進めることが重要だと考える。また、人口減少が進む中、久米島町は良いと思ってもらえる場所とするにはどのような方向性へ進むべきかも考慮し、適正規模・適正配置について考えていただきたい。
委員長	答申案内にある「学校跡地等の有効活用」の項目について、削除する方向で良いか。
全委員同意	
委員長	答申案の全体内容について、この方向性でよろしいか。
全委員同意	
答申案の修正後、教育長に答申を行う。	
教育長	審議会内で議論を行い、方針を出していただいたことに感謝する。この方針案を基に事務局で、久米島の子供たちのために何ができるか考えながら取り組んでいきたいと考える。
事務局	現在は答申案となっているが、ここから教育委員会内で協議を行い、承認を得られれば基本方針として公表を行う予定である。

2. 閉会

- ・ 閉会のあいさつ(事務局)

以上

